

**待ったなし!!**

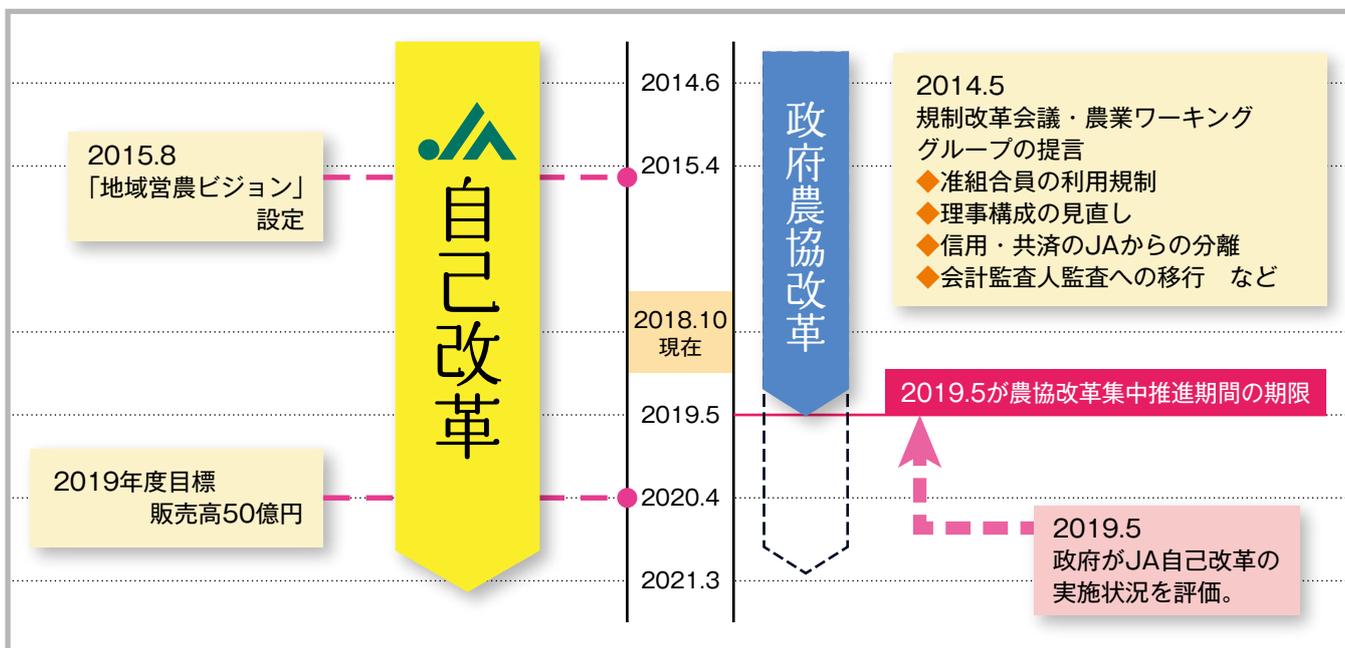
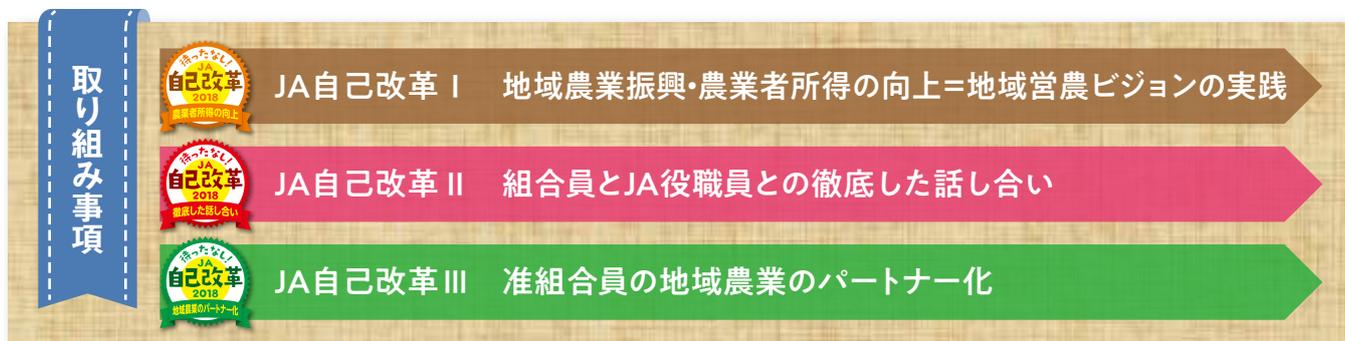
平成30年度

# JA自己改革

組合員の皆様へ

政府が示す農協改革集中推進期間の期限が間近に迫ってきました。政府の農協改革に対抗し、今後もこれまで果たしてきた「地域農業振興」の取り組みを継続するために、JAの総合性を発揮することによってJA自己改革の更なる取り組みを組合員の皆様とともに進めていきます。

そして、「組合員に必要とされるJA」「地域になくってはならないJA」をめざします。



**准組合員の事業利用制限の導入阻止！ ☆☆組合員の皆様の評価と事業利用が鍵！☆☆**

政府は、准組合員の事業利用制限の導入の是非を平成33年までに結論を出すとしています。もし、准組合員の事業利用制限が導入されることになればJAの総合事業は立ち行かなくなり、「地域農業振興」の取り組みがこれまでと同様にはできなくなってしまいます。

准組合員の事業利用制限の導入阻止！は、政府にJA自己改革の取り組みを評価してもらうことが必要であり、その評価は「JA自己改革に対する担い手組合員の皆様の評価」と「組合員の皆様全員の事業利用」によって行われます。

当JAは組合員の皆様の評価が得られるように自己改革に取り組んでいます。

## 〔自己改革の成果〕



### JA自己改革 I

## 地域農業振興・農業者所得の向上＝地域営農ビジョンの実践

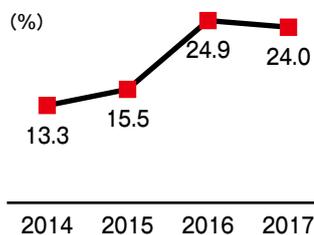
### 1 中心となる担い手への支援

地域営農ビジョンに基づき、中心となる担い手の農業者所得の増加に向けて支援を行っています。その結果、農業者所得800万円以上の割合は、2014年の13.3%から2017年には24.0%まで増加しました。

〔主な取り組み〕

- ◆出向く支援担当者による個別経営支援 ◆農業経営目標の設定 ◆無料職業紹介
- ◆新規就農支援 ◆農地集積 ◆販売力アップ ◆生産力アップ ◆生産資材の低廉化

所得800万円以上の割合



〔経営記帳青色会〕会員データ

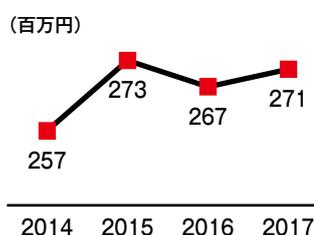
### 2 多様な担い手への支援

多様な担い手が農地を維持し、農業を継続していただくために、産直の拡充に取り組んでいます。

〔主な取り組み〕

- ◆2018年4月より産直強化担当を配置（産直支援の取り組み強化）
- ◆計画生産及び新作物の栽培提案
- ◆総合事業による産直支援
- ▶2018年度産直品供給高目標 290百万円

産直品供給高



### 3 販売力アップ

〔単価向上への取り組み〕

**温室みかん** ①契約販売、②化粧箱による出荷  
◆2018年 M・S玉契約単価200円アップ、L玉新規追加

**樹熟デコボン** 契約販売

**苺** ①契約販売、②化粧箱による出荷

**アスパラガス** 指定市場の一本化

〔その他の取り組み〕 ◆露地みかん2S果、樹熟デコボン規格外品の荷受

平均単価	2014	2015	2016	2017	2018
ハウスみかん (kg)	983	972	1,058	1,010	919
樹熟デコボン (kg)	814	866	975	964	917
苺 (パック)	322	327	327	341	—
アスパラガス (束)	109	114	109	113	—

※ハウスみかんは7・8月、苺は1・2月の需要期の平均単価

### 4 生産力アップ

**温室みかん** 2年間かけたICT実証プロジェクトにより、高度化栽培計画が遂に完成！  
ハウス全体会議（10月10日）で発表！ 反収量5.5t以上の栽培技術の普及を開始

**苺** 高度化栽培計画策定に向けて「ICT実証プロジェクト」を継続

**アスパラガス** 規模拡大の支援や新規栽培者募集による生産量増加への取り組み  
◆2019年3月末までに1人1台目のICT機器「あぐりログBOX」導入費用を全額助成し、高度化栽培の普及を促進

### 5 生産資材の低廉化

- 〔取り組み〕 ◆無料土壌診断によるトータルコストの削減 2016：492件、2017：335件実施
- ◆除草剤「ラウンドアップマックスロード」の予約価格の引き下げ 2016年より継続実施
  - ◆効果的な害虫対策として「天敵農薬」の価格引き下げ 2016年より継続実施
  - ◆補助事業及びJA独自支援による施設建設支援 23棟（2016～2018）
  - ◆その他農薬・肥料の価格引き下げ 2016：164品目、2017：271品目

〔30年度の新たな取り組み〕 ◆猛暑対応として「空調服」の価格引き下げ  
◆苺肥料5品目の予約価格の引き下げ



## JA自己改革Ⅱ

### 組合員とJA役職員との徹底した話し合い

#### 1 徹底した話し合いの場

運営委員会（年4回）、運営協議会（各支店で年2回）、総代への地区別事前説明会、正組合員意見交換会、青年部情報交換会、作目部会意見交換会（7部会で年2回）等の多くの意見交換の場を設けています。

JAの各事業は、地域農業振興と組合員のくらしの支援が目的！！

会議体での意見交換によって、組合員の皆様の声を聞き、組合員の意思を反映した事業活動に努めています。

- 例）組合員の高齢化に対応 ◆相続事業承継支援 ◆年金友の会活動  
◆健康管理活動（いきいき血管教室・認知症予防教室・げんき会） 等

#### 2 2018年度上期に頂いたご意見



これからの農業は経営を意識しなければいけないが、経営移譲や農業融資のことがわからない。  
【青年部・同志会・協同組合塾】

▶この声にお応えして！

青年部・同志会会員を対象に、農業融資等の説明会を実施！  
営農販売部と金融部で連携して支援します。



農家が高齢化して耕作できずに遊休農地が増えているが、何か取り組めないかな？  
【運営委員会・農地に関する地区会議・協同組合塾等】

▶この声にお応えして！

2019年度より「小菊」の栽培普及を検討します。  
「小菊」は、高齢な方や女性の方でも作業が行え、出荷先もJA系統で確保できる作物です。



## JA自己改革Ⅲ

### 准組合員の地域農業のパートナー化

地域農業は正組合員の生産活動と准組合員の地元農産物の購入によって発展します。  
准組合員の力で地域農業を守ろう！

#### 1 買って応援!

産直品を購入して、地域農業を応援しよう!!

准組合員の産直品・共選品購入割合

2017年度実績 **57.3%**      2018年度目標 **65%**

★★JAは総合事業で産直支援★★

- 信用事業・SS事業 キャンペーンで、産直利用の「農業応援チケット」配布
- 店舗購買事業 Aコープで産直品を使った惣菜「産ちゃんシリーズ」創設
- 介護事業 デイサービスで産直品を使った手作り昼食開始

#### 2 手伝って応援!

農作業パートをやってみよう!!

無料職業紹介所で農作業パートを募集しています。

★お問合せ 営農支援課 68-7877

農家の高齢化に伴い、農作業労働力が不足しています。主婦の方、定年退職された方など、農業を手伝ってみませんか？

#### 3 正組合員になって農業実践!

農業をやって産直会員になろう!!

農地がなくても大丈夫！まずは野菜栽培講習会で栽培方法を学び、農地は農地センターがご用意します。産直会員になって農業で稼いでみませんか？

# 一貫した担い手支援体制

## 1 出向く訪問活動

本年4月より、支援担当者が担い手農家に出向き、話を聞き、担い手のニーズに沿った個別経営支援の取り組みを開始しました。担当者間で情報を共有し、個々の担い手の課題解決と所得向上に取り組んでいます。

訪問対象先	397件
うち定期訪問先	141件
半年間の訪問回数	2,714回

## 2 担い手の声にお応えして!

〔事例紹介〕

**担い手**

今までは発言する機会がなかったが、職員が出向いて来てくれるので、自分の思いを伝えられるようになった。組合員のために前進してくれていると感じられる。



**支援担当**

出向く活動は、担い手の思いや考えを理解することが基本と考えています。

**ご意向に沿った支援ができるように頑張ります。**

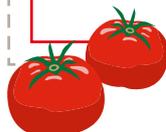
**担い手**

野菜の栽培をやめるので、資材を処分したい。誰かもらってくれる人がいないかな？

**支援担当**

担当者間で情報共有し、声掛けした結果、引き取ってくれる生産者が見つかりました。「処分に手間がかかるので助かった」と喜んでいただきました。

**情報の橋渡しで支援!**



**担い手**

ハウス内が高温になったせいか、苺の苗の親株が枯れてきている。温度管理はどうしたらよいか？



**支援担当**

苺の栽培担当者に相談し、翌日、栽培担当者とともに訪問。対処方法について説明し、納得していただきました。

**担当者間で連携して支援!**



支援担当者にお任せください!

**担い手**

野菜の生育を測るテープがあるみたいだけど、探してくれないか。

**支援担当**

農林水産事務所や農業総合試験場に相談した結果、探しているテープが判明。「作業が楽になった」と喜んでいただきました。

**行政と連携して支援!**



**担い手**

蒲郡産じねんじょのPRと消費拡大をしてもらえないかな。

**支援担当**

担当者間で情報共有し、関連部署へ声掛けをして次の取り組みにつなげました。

- ・Aコープでの試食会
- ・食育親子講座「じねんじょ隊」の開催（収穫体験、料理教室）

**総合事業を活用して支援!**

一貫した担い手支援体制のもと、個々の担い手ニーズに合った提案、経営目標達成に向けた提案など、支援担当者が担い手の皆様の農業者所得の向上に向けて支援に取り組んでまいります。支援担当者の訪問時に限らず、営農や暮らしに関するお困りごとや経営に関するご要望など、何なりとご相談ください。

**農業振興と総合事業により協同の成果を実現しよう。**